

# 朋友

～総合編～ web版 2023年10月号

神奈川県立横須賀高等学校  
朋友会 第93号



2023.3.20 ホームカミングデー講演

**原田一之さん(24期)**

京浜急行電鉄 代表取締役会長



2023.9.3 朋友会総会後の講演

**今村司さん(31期)**

読売巨人軍 代表取締役社長



名 前：原田 一之（はらだ かずゆき）

卒業期：24期

職 業：京浜急行電鉄株式会社  
代表取締役会長

1972年 3月 県立横須賀高校卒業

1976年 3月 東北大学法学部卒業

1976年 4月 京浜急行電鉄 入社

2013年 6月 代表取締役社長

2022年 4月 代表取締役会長（現在）

[2023年3月ホームカミングデー講演開催の際にいただいた紹介文]

横高を卒業する直前の2月は、大変な出来事が立て続けに起きました。まず横井庄一さんのグアムからの帰還そしてあさま山荘事件さらに札幌オリンピック開幕と受験の最終盤は、毎日テレビにかぶり付きでした。その後縁あって京浜急行に入社、47年が経過し今に至っており、今回横高卒業以来、50年ぶりのホームカミングとなります。

一方、京急グループは、1898年2月25日に大師電気鉄道として創業し、今年で125年目を迎えました。わずか2kmばかりの路線でありましたが、関東では初、全国でも3番目となる電気鉄道として開業いたしました。まだ電気が普及していなかった当時、自ら発電事業を興し、標準軌で電車を走らせようという、まさに創業精神あふれる努力と熱意で開業にこぎつけたものでありました。以降、交通事業を中心に、不動産、レジャー・サービス、流通事業などを行う都市生活に新しい価値を創造する会社へと成長し、今日に至っています。（中略）

ホームカミングデーでは、京急と三浦半島の繋がりの話、京急の鉄道事業の安全への取り組みの話、そしてこれからの京急の経営戦略・三浦半島の可能性などについてお話をしたいと思います。その中で、観光型MaaS「三浦COCON」の取り組みを通じて、横高の現役生やOBの皆様とご一緒に、三浦半島の価値向上への想いを共有できれば幸いです。

氏 名：今村 司（いまむらつかさ）

卒業期：31期

職 業：株式会社読売巨人軍  
代表取締役社長

東京大学文学部卒

1985年 日本テレビ放送網株式会社入社

スポーツ（プロ野球中継、箱根駅伝、世界陸上、五輪、ボクシングなど）、

「ザ！鉄腕！DASH!!」などのバラエティ、「スーパーテレビ情報最前線」などのドキュメンタリー、「家政婦のミタ」などのドラマ、映画「キングダム」などのヒット作品を世に送り出す。

また、営業、編成、事業と広い範囲のジャンルを経験する。

2015年1月

野球の侍JAPAN事業立ち上げの為、(株)NPBエンタープライズの初代社長に就任。プロアマー体化、プレミア12、WBCなどに尽力。

2017年

日本テレビ放送網に帰任し、執行役員事業局長。

2019年6月

株式会社読売巨人軍代表取締役社長に就任。

子供の頃からテレビが好きでした。本が好きでした。野球が好きでした。ドラマが好きでした。映画が好きでした。ずっと「こうなったらいいなあ！」「こんなこと出来たら素敵だな！」と妄想してきました。夢見ていました。

長嶋茂雄さんや王貞治さんと会い、マイク・タイソンと遊び、TOKIOと理想の村を創り、松嶋菜々子さんと語り、大谷翔平と世界一の夢を見て、そして今、原辰徳監督と日本一を目指しています。

今までも、これからもずっとずっと夢を見続けます。

## Contents (会報「朋友」第93号)

◇ 表紙 会員の紹介	P2
◇ 朋友会 New Topics	P3-5
◇ <b>特集 体育祭・文化祭の思い出</b>	P6-8
◇ <b>新コーナー 海外からのレポート</b>	P9
◇ <b>特集 修学旅行のエピソード</b>	P10-11
◇ 同窓会情報	P12
◇ 朋友会企画報告	P13-14
◇ 会員の紹介	P15-20
◇ 会員のイベント紹介	P21
◇ 校長あいさつ・教員異動	P22
◇ 合格実績	P23
◇ <b>特集 部活動の今</b>	P24-27
◇ School Topics	P28-30
◇ 朋友オフィスからの連絡	P31-32

◆PayPay で会費納入ができるように！  
 ◆会費納入者に記念品贈呈  
 ◆2023 年度朋友会活動予定



ホームページ

## 総会報告

2023年9月3日(日)、ヴェルクよこすかにて、4年ぶりに、会場で顔を合わせての総会を開催することができました。

出席者は179名(委任状140名含む)で、すべての提出議案が可決されました。

- ・2022年度事業報告・決算報告の承認
- ・会長・監事選任の件
- ・会則の一部改正
- ・2023年度事業報告・予算の件

また、公務のため総会後に到着された横須賀高校校長の鏞英治先生から横高の近況をお話いただきました。

## 朋友会企画のご案内

### ◆校歌祭 練習会

2023年10月7日(土) 14:00~15:30  
横須賀高校 記念館セミナーホールにて

### ◆第18回青春かながわ校歌祭に参加

2023年10月21日(土)  
神奈川県立青少年センター

### ◆ホームカミングデー2023

2024年3月開催予定  
2月頃、ホームページにご案内します。

※その他、検討中の企画については、随時ホームページにてご案内します。

## 新たな輪を作るきっかけに！

2023年に入り、同窓会活動も以前のように活発になってきました。朋友会は、クラスや学年の輪を超えて次の3本の柱で会員同士がつながる場を提供し続けていきます。

- ① ホームページ
- ② 朋友会企画(会員による会員のための企画)
- ③ 朋友オフィス(横須賀中央駅から徒歩2分)

これらの活動により、会員の親睦、そして在校生の支援につながることを願っています。

2023年度(2023.7~2024.6)は、さらに新たな輪を作っていくために、以下ご協力をお願いします。

- ・卒業生の活躍、同窓会・部活動に関する情報提供
- ・朋友会企画の協力(会員はだれでも企画できます)
- ・各組代表の選出(各クラスから2名以内)
- ・会費納入のお願い(年1500円)

2020年度より、物価高騰の影響もあり全学年への「朋友会からのお知らせ」の発送が難しい状況が続いています。朋友会の活動を末永く継続していくためにも、会費の納入およびメールアドレス、SNSの登録をよろしくお願ひいたします。

### 【2023年度・2024年度 役員等の紹介】(敬称略)

会長	大竹 英恵	34期	再任
副会長	小貫 和昭	33期	再任
副会長	芝崎 琢巳	37期	再任
副会長	藤岡 啓太	58期	新任
副会長	佐藤 昇馬	73期	新任
会計	小清水 宜雄	35期	再任
会計	山村 拓司	47期	再任
監事	奥山 寛樹	22期	再任
監事	泉澤 泰範	24期	新任
常任幹事	狩野 昭夫	25期	再任
常任幹事	浅羽 義里	27期	再任
常任幹事	村田 光男	27期	再任
常任幹事	丸瀬 正	28期	再任
常任幹事	二本木 岳彦	32期	再任
常任幹事	山下 和男	36期	再任
常任幹事	藤平 多花子	38期	再任
常任幹事	河野 暁子	39期	新任
常任幹事	淵脇 六実	40期	新任
常任幹事	川口 泰弘	43期	再任
常任幹事	宮本 史利	47期	再任
常任幹事	宮原 暁子	52期	新任

## 「朋友会からのお知らせ 2023」を10月上旬に発送

2023年度朋友会総会報告および会報「朋友」第93号（web版10月号）の案内を掲載した「朋友会からのお知らせ2023」（A4両面カラー）を10月上旬に発送します。

物価高騰の影響もありすべての会員への発送ができませんでした。メールアドレス配信、SNS発信で、より多くの会員に情報発信できるように努めています。

お手元にお知らせが届いた方で、これから2023年度分会費を納入される方にはDM便とともに会費払込票を同封しています。

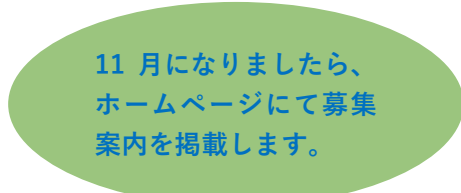


## ホームページにバナー広告を掲載開始

ホームページにて、会員が携わる会社・お店からのバナー広告掲載（協賛）を始めました。11月15日から第2回目の募集をします。ぜひ、ご協力をお願いいたします。

### ◆バナー広告掲載のご協力をお願いします！

- ・朋友会の運営（情報発信、在校生支援）に協力したい。
- ・卒業生のつながりを作りたい。
- ・自分が携わる会社・お店を知ってもらいたい。
- ・母校出身の就活生のOB訪問やインターンに協力したい。



### ◆掲載までの流れ



◆掲載料 10,000円

◆掲載期間 1年間

### ◆掲載例

2023年6月募集時のバナー広告が掲載されています。

<https://kenyoko-hyk.jp/sponsorship/>

◆横須賀高校卒業生は日本各地に在住しています。海外在住者も数多くいます。各地での新たなつながりもできますので、ぜひご協力をお願いいたします。



＼ 朋友会公式アカウントでも情報発信しています！



クリックまたはページ下部よりご登録をお願いします！



ここをクリック

## 「朋友会の今 2022」の動画完成

横須賀高校を卒業すると、朋友会に入会します。高校生に朋友会の今を知ってもらうために、役員で「朋友会の今 2022」を作成しました。

- 1部 朋友会の活動紹介 (約3分)
- 2部 朋友会 110年の歴史紹介 (約4分)
- 3部 現在の横須賀高校敷地内紹介 (約2分)



## 朋友会の LINE 公式アカウントを新しくしました!

LINE公式アカウントの利用方法が変わり、朋友会では、よりわかりやすく「朋友会からのお知らせ」や企画案内をしていくために、リッチメニューを導入しました。是非ご登録を!

登録は、ホームページサイトマップ内のLINEのアイコンをクリックしてください。または、<https://line.me/R/ti/p/%40646nwdyd> からお願いします。

※サイトマップとは、ホームページトップ画面の最下段にあります。



LINE公式アカウントとFacebook【公式・会員限定】神奈川県立横須賀高校同窓会で、ホームページ掲載記事を紹介しています。

## 県まなびや基金で、記念館セミナーホールのエアコンを新しくしました!

2021年、朋友会は同窓会として初めて、会員からの寄付金を預かり、朋友会で書類と寄付金をまとめて「神奈川県まなびや基金」に送りました。同窓会が関わり寄付額を把握することは、指定目的を実現したい時期を目標に、会員に寄付の呼びかけができる利点があります。

2021年に会員から集まった寄付(朋友会預かり金)で、2022年「部室扉の整備」を行い、残金については、学校との話し合いのもと、記念館セミナーホールのエアコンを新しくすることにし、2023年8月に工事が完了しました。

記念館は1994年の完成後、老朽化したエアコン6台のうち2台を2020年に新しくしましたが、今回、残り4台についても新しくすることができ、猛暑の中、8月26日(土)の中学生向けの学校説明会では、エアコンの効いたセミナーホールを利用してもらうことができました。



## 2023年度企画展は、修学旅行の変遷

横須賀高校 校史資料室では、2022年の「初代校長 吉田庫三没後百年展」に代わり、2023年「修学旅行の変遷」の企画展の準備中です。軍艦で修学旅行に行った時代もあり、各年代の修学旅行の様子をお楽しみいただけます。

### 【開室】

- ・中学生向け学校説明会 (10/14, 11/11, 12/16)
- ・朋友会ホームカミングデー (2024年3月予定)
- ・見学希望者来校時 (見学希望の方は朋友オフィスに連絡してください。学校と日程調整確認をします。)

※校史資料室は、横須賀高校C棟2階にあります。創立100周年時に集まった資料や写真が常時展示されています。朋友会は、資料管理および運営の協力をしています。

## 第10回 横高未来ナビ

10月17日(火)、横須賀高校1年生向けのキャリア教育で、これまでに歩んできた経験や仕事について講師8人が講義します。

- |              |               |
|--------------|---------------|
| 山内一洋さん (29期) | 阿部なつ江さん (38期) |
| 大石直人さん (39期) | 木部祥治さん (50期)  |
| 奥村広哉さん (56期) | 長沢健斗さん (58期)  |
| 向井美希さん (59期) | 本間英規さん (64期)  |

※横高未来ナビ講師にご興味のある方は、ホームページ「後輩ナビゲーター募集」よりご連絡ください。


2023 年に入り、学年同窓会、クラス会が活発になって横高時代を思い出す時間が増えてきました。そこで、みなさんの関心が高い体育祭と文化祭を中心に、各組代表にアンケートを採りました。母校創立 120 周年（2028 年 6 月）までにすべての期の行事の様子を掲載できるよう、アンケート結果を掲載していく予定です。今回は、“2023”年ということで、下一桁が「3」とその5年後の「8」の期および12期以前の期も対象です。来年度は下一桁が「4」と「9」の期にお願いする予定です。

ご協力いただきました各組代表の皆さん、ありがとうございました。クラス、学年、友人との話のきっかけづくりとして楽しんでください！

母校創立 120 周年には、今回掲載できなかった追加情報も掲載して特集を組みたいと思います。追加情報がありましたら、朋友オフィスまでご連絡ください。

※2023 年 8 月 4 期～12 期、13, 18, 23, 28, 33, 38, 43, 48, 53, 58, 63, 68, 73 期  
各組代表対象アンケートより（原文を基本に掲載しています）

## 体育祭・文化祭の思い出

期 ※背景色は 校章の色	3 年生の行事	2 年生の行事	1 年生の行事
8 期	<b>第 1 回校内体育大会（体育祭）</b> 生徒会主催による初の体育大会 <b>文化祭</b> [演劇]他	<b>運動会</b>	
10 期	<b>運動会（体育祭）</b> 前年の 1956(昭和 31)年末に、裏山の運動場が完成し、初の運動会を行いました。当時は体育祭ではなく、運動会と称していました。	<b>歩行大会</b> 裏山運動場が工事中のため、代替で 16K m の歩行大会を行いました。	<b>記念祭（文化祭）</b> [展示] 1955(昭 30)年 10 月 21 日から 3 日間、創立 47 周年記念祭を行いました。当時は文化祭ではなく、記念祭でした。
13 期	<b>秋季大運動会</b> ・ 伝統のデコレーション 運動会は、1 年 2 年 3 年の同組が 1 チームとなり、8 組の対抗戦だ。材木で組まれた 8 基の足場に、ベニヤ板で作られたデコレーションが取り付けられる。 ・ よくあるマスゲーム 女子全員はダンスだが、3 年男子は民謡踊り「佐渡おけさ」 ・ 定番の仮装行列 口紅・パnst・ブレザー・スカートなどを姉から借り、女装を初体験した同輩は、ボタン付けが男女逆の不便さとスカートの中の心許なさを、傘寿を迎えても語る。 ・ 怖かった棒倒し 他校の不良学生が、相手チームに混ざっているとの噂におびえ、ゲームが終わり、負けた。	<b>文化祭</b> 50 周年記念ということで、教室に展開された展示物は、文化・運動各クラブの力作揃いであった。1 年生は手が出せず見学という立場だった。 作品の中で、化学部の火を噴く火山のインパクトあるジオラマに目を奪われ、感激した。これが、かつて校長に野次を飛ばしていた先輩たちの作品か？ 「質実剛健」とはこういうことでもあるかと思いついた。	<b>「百年の風」(創立 100 周年記念冊子)より抜粋</b> 

18期	<b>体育祭</b>	<b>文化祭</b>	<b>秋季運動会</b>
23期	<b>体育祭</b>	<b>文化祭</b> [科学部実験]他	<b>体育祭</b>
28期	<b>体育祭</b> 体育祭では、自分のカラー（黄）は応援・競技で優勝、リレーも全種目制覇と自分のカラーとしては充実していました。全体としても皆が思いっきり力をぶつけて行事までの取り組み期間から当日まで充実していたと思います。デコレーションはベニヤ32枚分に可動部分を付けて裏表の2種類の絵が出るようにしていたので、各カラー制作とペンキ代などたいへんでした。	<b>体育祭</b> <b>文化祭</b> [（演劇、演奏、展示、模擬店（飲食）、お化け屋敷）] 3年に一回の文化祭が1年生だったので戸惑いもありましたが、それなりに出来たと思います。クラスとしてはお化け屋敷をやったのですが、近くの古敷谷畜産さんから解体した牛の生首をもらってきたりしました。催し自体は大盛況でした。	
33期	<b>体育祭</b> 横高は男子が多いため、当時女子高だった横須賀大津高校生が、後夜祭のダンスに来てくれました。	<b>体育祭</b> <b>文化祭</b> [討論会、映画、演劇]他  クイズ番組のような回答者を4名ぐらい置いてクイズを出すような出し物。討論会のようなテーマを設けて議論するような、参加型の固めの企画の2本。	<b>体育祭</b> <b>70周年記念祭</b>  70周年（？）記念祭の年でしたが、何月に行われたのかすら記憶にありません。
38期	<b>文化祭</b> [演劇、演奏、模擬店（飲食）映画、ダンス、展示、縁日] ・オリジナルの映画と、川口ひろし探検隊のパロディみたいな作品の二本立てで教室を映画館のように装飾しました。 ・自作映画を作りました。プロ並みの機材がそろっている友人宅でワイワイ作業したり、教室の原形を留めないほど映画館を再現したり、各自が個性や特技を存分に発揮した文化祭でした。 ・クラスにやっと馴染めたと思いました。 ・メイン企画という討論会。 ・雨で流れそうになった後夜祭を強引に開催したことも忘れられない思い出です。	<b>体育祭</b> ・体育祭で応援団になり、楽しかったです。 ・3年の先輩と仲良くなりました。 ・開会式の入場行進では、1回きりの体育祭なので、先輩方より目立ってしまったかも知れないぐらい盛り上がりましてしまいました。	<b>文化祭</b> [展示、演劇、演奏、模擬店（飲食）、縁日] ・カジノのような遊技場をやりました ・美術クラスと思えないグレードの展示でした。 ・お硬いことが大嫌いだった私達は、確率の研究とその体験ができる展示ということでカジノを作り、大盛況でした。 ・初めて文化祭と体育祭が交互になったことで学校も厳しかった。
<b>[百年の風]（創立100周年記念冊子）より抜粋</b>			
			

<p><b>4 3 期</b></p>	<p><b>体育祭</b> 台風で数回の延期を経て実施された。デコレや応援合戦の創作ダンス等真剣に取組み、ダンスは銀軍が優勝する会心の出来栄であった。</p>	<p><b>文化祭</b> [演劇、模擬店（飲食）、映画、演奏、展示、ダンス] クラス毎で内容決定。43期4組は、オリジナル脚本で、人類の歴史を振り返る内容。当時の横浜万博を参考に観客体験型アトラクションにした。観客約20名が乗込むタイムマシーンを夏休みに製作開始、オリジナル作画をベースに音響アナウンスも入れてビデオにて編集、更に各シーン毎に演劇も行った。全員役割を持って参加して、今でも同窓会で話題になる充実した内容であった。</p>	<p><b>体育祭</b> 10カラーに分かれて縦割りの行事は、新鮮で充実していた。  <b>キャンプ</b> 夏休みに学年行事で西湖キャンプ場に二泊三日で行った。たぶん学年の1/4ぐらいが参加。昼間はハイキングやボート遊び、自炊でカレーやバーベキュー、夜はキャンプファイヤーや肝試しをして盛り上がりました。</p>
<p>「百年の風」(創立100周年記念冊子)より抜粋</p> 			
<p><b>4 8 期</b></p>	<p><b>文化祭</b> [演劇]他</p>	<p><b>体育祭</b></p>	<p><b>文化祭</b> [演劇]他</p>
<p><b>5 3 期</b></p>	<p><b>体育祭</b> テーマは「ゴールドラッシュ」</p>	<p><b>文化祭</b> [演劇]</p>	<p><b>体育祭</b></p>
<p><b>5 8 期</b></p>	<p><b>体育祭</b> 校長先生が代わったせいか、球技大会を減らすと言われて全校集会で抗議をした覚えがあります。体育祭は3年生から受け継いだカラーなので、かなり早くから計画をしました。</p>	<p><b>文化祭</b> [演劇、映画、ダンス、演奏、展示、模擬店（飲食）、お化け屋敷、縁日]  文化祭の経験がなかったので何をやって良いかわからず、ぐだぐだな映画をつくりました。</p>	<p><b>体育祭</b> 迫力ある体育祭と、初めての後夜祭が楽しかったです。</p>
<p><b>6 3 期</b></p>	<p><b>文化祭</b></p>	<p><b>体育祭</b></p>	<p><b>文化祭</b></p>
<p><b>6 8 期</b></p>	<p><b>体育祭</b></p>	<p><b>文化祭</b></p>	<p><b>体育祭</b></p>
<p><b>7 3 期</b></p>	<p><b>文化祭</b> [演劇] 2020年に文化祭を行ったこの年は、コロナの影響もあり例年通りの開催は叶わず、教員と生徒のみ参加の文化祭となりました。例年であれば体育館でミュージカルを上演しますが、この年は事前に撮影したミュージカルを内装を施した教室で上映する形式に。限られた中での開催でしたがとても趣深く貴重な文化祭となりました。</p>	<p><b>体育祭</b> この頃はぎりぎりコロナが流行する前であり、例年通り開催されました。部活と同時並行で体育祭の準備、特にダンスやデコレーションの準備が大変だった記憶があります。</p>	<p><b>文化祭</b> [縁日] 3年生の文化祭とは異なり、1年生の文化祭はフルスケールで開催できた唯一の文化祭となりました。私たちはお化け屋敷をしました。夏の段階から相当な準備をしたため当日はたくさんのお客さんがきた記憶があります。</p>



## <新コーナー> 海外からのレポート

### 手繋ぎ散歩

### ラトケ 島田 好子 (26期)



ドイツに住んで気に入っている現地の習慣の一つに散歩 (Spazierengehen) がある。

日本の散歩と同様、無目的に気の向くままプラプラ歩くだけ。何の技能も訓練も必要とせず、老若男女が公園や住宅街を歩く。

ドイツ人の散歩を楽しむ頻度は、ほぼ毎日。夫婦、親子、友人仲間、あるいは一人で快晴の時のみならず、雨が降っても雪が降っても、杖をついても、車椅子に乗っても、ひたすら戸外に出て散歩を愉しんでいる。

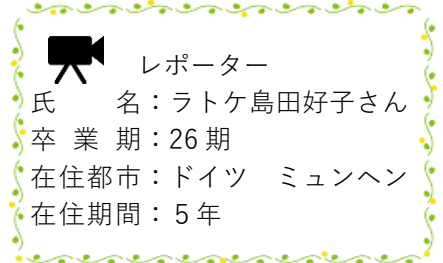
当初、何とご苦労様なこと！何が楽しくてわざわざ悪天候の中、外を歩き回るの？と訝った。

しかし、“雨にも負けず風にも負けず”の精神を真似て歩いてみると、収穫多し！街路樹や手入れの行き届いた人様のお庭を拝見しながら、鳥のさえずりを耳に散歩すると、頭の中でもやもや考えていたことが吹っ切れたり、思いがけない着想に出逢ったり、身も心も軽くなる。

もう一つ何とも微笑ましい光景に気付いた。いわゆるシニア世代のカップルも必ず手を繋いで歩いている。ゆったりと語り合いながら二人で支え合いながら歩いているのを見ると、人生でも支え合って生きている

様子がうかがえる。

「仲良きことは美しき哉」(武者小路実篤)を思い出しつつ、毎日の散歩を愉しんでいる。



### ダブリンの路面電車 (LUAS：ルアス)

### 笹川 英樹 (38期)



私は、2023年3月から、アイルランドに単身赴任しています。

アイルランド共和国は、イギリス本土のグレートブリテン島の西隣に位置するアイルランド島の大部分が領土ですが、島の北部にある北アイルランド (英国領) は1922年に英国と条約を結ぶまでは同じ国だったので、生活習慣や社会制度は似たところが多いです。何か名物を挙げるとすれば、ギネスビールにアイリッシュウィスキー、そしてラグビーくらいでしょうか。

私が暮らしているダブリンは、人口が130万人程度、日本でいうと広島市と同じくらいの都市です。この国には地下鉄がなく、市内の公共交通は路面電車 (LUAS：ルアス) とバスが主な移動手段になっており、町の道路は渋滞中の一般乗用車に紛れて、バスやルアスが幅を利かせて走り回っています。

これから秋・冬にかけて、アイルランドは日照時間がどんどん短くなってきます。職場の行き帰りの時間帯は朝も夕方も真っ暗で、日中に太陽を拝めない季節に入っていくので、仕事終わりのパブではお酒の飲みすぎに気を付けて、毎日ルアスに揺られながら春を待ちたいと思っています。

#### 海外からのレポートを募集しています！

街の様子や仕事・趣味などを通じた海外からのレポートを朋友オフィスまで送ってください！

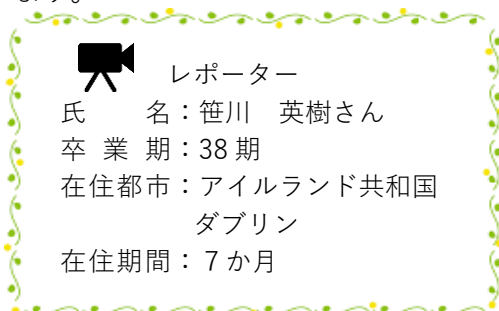
海外での会員同士のつながり、ビジネスでのつながり、大学生の留学等での安心のために、レポートをお待ちしています。

◆原稿 400字～600字程度

◆写真 1枚

◆在住の都市名、在住期間

◆随時、受け付けています。



高校時代の行事といえば、体育祭、文化祭、そして修学旅行でしょう。横高内にある校史資料室では、「修学旅行（研修旅行）の変遷」の企画展を2023年秋から開催予定です。

それに伴い、各組代表の皆さんから修学旅行（研修旅行）のエピソードをいただきましたので、企画展前に、一部紹介します。お友達との話題の一つにしてみてください。

宿泊数等忘れてしまっていることも多いので、覚えている方は、ぜひ朋友オフィスまでご連絡ください！

※校史資料室は、「新入生オリエンテーション」「文化祭」「学校説明会（中学生向け）」の他、朋友オフィスにご予約いただければ見学できます。

サイクリングをしました。グループ行動が多かったです。  
<58期 3日>

北海道に台風が接近するという非常にまれで大変不安な出発で、ほぼ薄曇りと小雨のなかの4日間だったものの、行けば行ったで楽しかった。<58期>

麻雀牌を宿泊施設のフロントに借りに行ったら、先生の許可が必要だと追い返されました。  
<31期 4泊5日>

美瑛でのサイクリング  
<58期>

洞爺湖で泳いだ猛者がいた。  
<31期>

全日空ホテルでのテーブルマナーで本物のワインがサーブされ、先生が率先しておかわりし酔っ払っていた。生徒はお酒未経験者が多く「変な味」と首をひねっていた。<31期 寝台列車2泊、ホテル2泊 4泊6日>

往復ブルートレインだったこと。先発5クラス、後発5クラスで一日ずれて回ったこと。  
<31期 5日?>

宿泊先で朝まで友達と話していたら、午前四時ごろに空が明るくなり始め、北海道は日の出が早いのだと実感した。移動時間が非常に長かったので、夜眠らなくても問題がなかった。  
<72期 3泊4日>

**北海道 (期)**  
31・39・51・56・57・58・  
60・64・66・67・72・73



2022年5月23日(月)～26日(木)  
3回に及ぶ延期を経て、予定より1年遅れての実施となった75期生(3年生)研修旅行

その他の行先

34期 山陰

17期 東北(1年) 2泊3日  
関西(2年) 3泊4日

2日間の民泊体験や3泊目のホテルでの学年レクが盛り上がったことを今でも覚えています。  
<70期 沖縄3泊4日>

当時客船サンフラワーでのルートを選ばなかったことは後悔。  
<32期 四国5日>

修学旅行「関西旅行の栞」より  
<8期 奈良・大阪・京都  
6日(うち車中2泊)>

名勝地や神社・仏閣等を遊覧バスで巡る社会見学型  
<10期 伊勢・関西 6日>

四国からの帰りのフェリーが楽しかった。初めて食べた高知のさーち(大皿)料理が美味しかった。  
<32期 四国2泊3日?>

「高知市からサンフラワー号(船内泊)で帰京」のクラスと、別ルート(四国から広島経由?)でのクラスの2コースがあったと記憶しています。桂浜での闘犬見学は、迫力があったと記憶しています。高知市の宿泊ホテルでの「カツオのたたき」が印象に残っています。  
<32期 四国3泊4日>

思い出多い  
修学旅行



軍艦「長門」で修学旅行 中17期(5年生)1928年5月鳥羽まで「長門」に便乗し、伊勢・奈良・京都方面へ

全10クラスのうち1,4,7,9組が山陰山陽、2,3,5,6,8,10組は九州に行ったと記憶しています。  
<38期 3泊4日>

クラス毎に実施だったかと、結果多くが九州であった記憶  
<43期 3泊程度>

修学旅行列車で寝台車両でしたが、ベッドの使用料金を払っていませんでしたので、1Fの座席と床に寝た記憶があります。  
<16期 1週間位>

火口を見ながら、信時潔の『阿蘇』をカルテットで歌った。  
<19期 5日間くらい>

行き先をクラスで決める際、北海道か?九州か?多数決を採りましたが、僅差で九州に。新幹線で東京~福岡往復旅でした。  
<40期 4泊5日>

新幹線で博多・福岡県の温泉で一泊目。長崎市内で二泊目。雲仙で三泊目。熊本で4泊目だったような。  
<33期 4泊5日>

言えません。  
<38期>

九州 (期)

16・19・23・24・25・33・  
34・37・38・40・43・68

## 同窓会情報 画像を



### 9期7組 クラス会

- 2023年5月30日(火)、横浜駅東口の横浜スカイビル中華料理店大陸に9人が集まりました。新型コロナによって長く中断していたので、久しぶりのクラス会です。大いに盛り上がり、最後は校歌で締めました。



### 13期 学年同窓会「傘寿を祝う会」

- 令和5年3月5日(日)、横高13期同窓会「傘寿を祝う会」が、横須賀中央のセントラルホテルで開催され、71名が参集した。(中略)今回をもって最後とした同窓会は、田淵勝広君(8組)の閉会の言葉で盛会のうちに名残惜しみながらの散会となった。



### 19期8組 クラス会「57年前のタイムカプセル開く」

- 2023年5月12日(金)、コロナで中断していた恒例のクラス会を再開した。熾烈な大学受験が迫る昭和41年12月20日の校内合唱コンクール。(中略)大盛況だったあの日。聴き進むほどに懐かしさがこみ上げ、目頭が熱く、実に感動的なクラス会となった。



### 24期4組クラス会

- 2023年9月4日(月)13時から崎陽軒本店(横浜駅東口)で、24期4組古稀クラス会を開催しました。神川先生もご出席いただき、先生を含め21名で大変楽しい会になりました。



### 28期4組 クラス会

- 2023年5月14日(日)、中華街の景珍楼に17人が集まりました。思い出話や近況報告等、懐かしく楽しいひと時を過ごしました。会の終わりには、応援団長だった藤原君の音頭で、坂東武者を皆で歌い、盛会のうちにお開きとなりました。



### 31期 学年同窓会

- 2023年5月3日(水・祝)、高31期第3回学年同窓会を開催しました。場所は、よこすか平安閣にて、参加は恩師1人を含む162人でした。(中略)2次会は、カラオケ店で「カラオケなし」の談笑組もあれば、昭和歌謡を心行くまで4時間熱唱したクラスも。



### 38期1組 クラス会

- 2023年7月8日(土)、38期1組(笠井クラス)のクラス会を行いました。55、56歳になる今年は、高校入学で出会ってから40年の節目です。笠井先生を25名のクラスメイトが囲み、2次会までほとんどの参加者が帰らず、和気あいあいと過ごした土曜の午後でした。



### 38期4組 クラス会

- 38期4組のクラス会を2023年8月11日(金)に長谷川修二くんのお店「らぁ麺はせ川」(横須賀市根岸5-1-2)にて開催しました。開催日を固定し、クラスメイトが店主の「らぁ麺はせ川」に行けば、クラスの誰かに会えるかも、そんなクラス会です。



### 43期 学年同窓会

- 2023年8月12日(土)メルキュールホテル横須賀にて、第4回目となる43期(1991年卒)学年同窓会を開催しました。(中略)皆さん懐かしの白バラベーカリーのパンをお土産で用意したり、恒例の坂東武者・校歌斉唱、各クラスや部活毎で記念撮影など、大いに盛り上がりました。

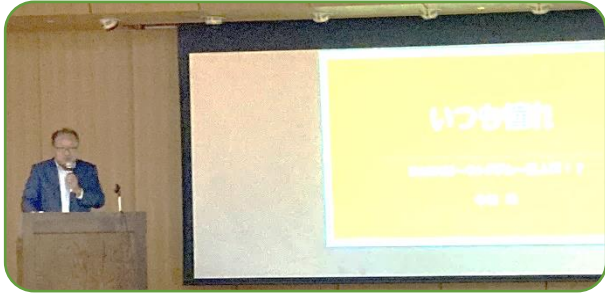


### 73期 学年同窓会「二十歳を祝う会」

- (2023/1/8(日)よこすか平安閣)73期は8クラスですが、生徒151人、先生7人が参加しました。コロナによる規制が少しずつ変化している中、立食形式で自由に行き来し、クラスごと、部活ごとなど様々なグループをつくりながら、思い出話や近況報告で楽しいひと時を過ごしました。

卒業生による卒業生のための企画  
= 朋友会は、情報発信および企画  
の一部補助をしています。

## 朋友会企画 報告



### 朋友会総会後の講演

「いつも憧れ」

#### DASH村〜キングダム〜巨人軍!?

2023年9月3日(日) 朋友会総会後の15:30からヴェルクよこすかにて読売巨人軍代表取締役社長の今村司さん(高31期)の講演会を開催しました。

「ひとの心を動かすものとは」「SEIKOの法則」等、今までの経験から得たことをわかりやすく説明してくれました。

途中、今村さんの企画による鉄腕DASHの映像が流れ、会場とZoomでの参加者はDASH村の懐かしい場面を共有しました。



### ホームカミングデーでの講演

#### 京急電鉄120年の歴史とこれからの三浦半島戦略～そして50年ぶりの横須賀高校

京浜急行電鉄代表取締役会長の原田一之さん(24期)の講演は、7期から75期までの会員とご家族、そして在校生の参加で、記念館セミナーホールが満席(約100人)となり、質疑応答も延長して行われました。

講演の前には在校生からの学校紹介もあり、会員と在校生がつながる機会となりました。参加者が、けいきゅんのぬいぐるみを抱いて、原田さんと記念撮影をしている姿もありました。



### ホームカミングデー

2023年3月25日(土)、朋友会は初めてのホームカミングデーを開催しました。

ちょうど110年前のこの日(1913年年3月25日)は、初代朋友会会長でもある、初代校長吉田庫三先生が初めて卒業生を送り出した日でした。

当日は咲きだした桜の花が寒さと雨で震えてしまうような天候でしたが約230人の方が来場しました。



### 世代をこえて賑わう校史資料室 企画展「初代校長 吉田庫三先生没後百年展」 特別展示「五輪聖火トーチ」

開校当時の様子や生徒の寄宿舎生活、校舎の変遷、グラウンド造成工事等々を、みなさん、興味深げに見入っていました。

寄贈された東京オリンピックの聖火リレーのトーチを手に記念撮影する親子の姿もあり、和やかな1日となりました。



## 朋友会企画募集中

横須賀高校卒業生のために、講演・コンサート・ハイキング・ヨガ等の企画をお待ちしています。卒業生の新たな輪ができるよう、会員の楽しみの場を作りましょう。

朋友会企画は、「会員による会員のための企画」ですが、在校生やご家族を対象にもできます。

朋友会では、ホームページで企画案内し、メールアドレス登録者および SNS で参加募集の案内をしています。

企画は、会場費、Zoom 代等、費用の一部を朋友会が負担しています。

企画案は朋友オフィスまで！



### スポーツにおけるメディアの役割 ～アナウンサーとしてWBC中継を 経験して～

- 日時 2023年6月18日（日）  
18:00～19:00
- 場所 ヴェルクよこすか  
第1会議室
- 講師 57期 三上大樹さん  
テレビ朝日アナウンサー



### 気持ちがラクになる がんとの向き 合い方 ～NHKドラマ「幸運なひ と」で伝えなかったこと～

- 日時 2023年6月17日（土）  
16:30～17:45
- 場所：ヴェルクよこすか
- 講師：43期 高野利実さん  
がん研有明病院 院長補佐  
腫瘍内科医



### 【リレー講演でチャンスと掴め！第10回】 何を考えて役人となりどのように働 いてきたか～若い社会人の皆さんに 伝えたいこと～

- 日時 2022年12月11日（日）  
16:00～17:00
- 場所 YRP（横須賀リサーチパーク）
- 講師 27期 鈴木茂樹さん  
株式会社横須賀テレコムリサ  
ーチパーク代表取締役社長



### 健康ウォーキング 「奇跡の森 小網代へ」

- 日時 2022年11月19日（土）  
9:15～13:30
- 場所 三崎口～ベシア～小網代  
の森～荒井浜海岸
- 引率 19期 大井英章さん  
三浦史跡名勝振興会会長



### 演奏とお話で楽しむ記念館コン サート

- 日時 2022年11月6日（日）  
14:00～15:00
- 場所 横須賀高校 記念館  
セミナーホール
- 出演 47期 宮本史利さん  
オペラ歌手



### 初代校長吉田庫三先生没後百年 展示解説

- 日時 2022年10月29日（土）  
10:00～11:30
- 場所 横須賀高校  
記念館セミナーホール
- 解説 10期 上田寛さん  
校史資料室担当



### 【リレー講演でチャンスと掴め！第9回】 日本経済復活のカギを握るインバ ウンド市場と地方創生～15兆円市場に 挑むスタートアップ起業とは～

- 日時 2022年10月23日（日）  
16:00～17:00Zoomウェビナー
- 講師 46期 加藤史子さん  
WAmazing株式会社  
代表取締役社長CEO



### 横高生の知らない和漢診療の世界

- 日時 2022年10月22日（土）  
15:00～16:30
- 場所 横須賀高校 会議室
- 講師 40期 地野充時さん  
漢方専門医、医学博士

ご本人またはクラス、学年、部活 OB 会等の紹介により掲載しています。

## 会員の紹介



名 前：細野 恂（ほその まこと）  
 卒業期：9期  
 職 業：無し

1981年 中央大学法律学法律学科卒業  
 1992年 The City College of New York大学院 教育学科修了  
 第35代米国大統領 John F. Kennedy の発案によるボランティア・プログラム Teachers' Corps に参加。  
 New York市のハーレムにある New York市公立小学校教師。  
 1996年 帰国。専門学校英語教師。  
 1999年 国際連合人材発展推進プログラムに参加。  
 マダガスカル共和国に英語教師として派遣される。  
 2002年 独立行政法人国際協力機構 (JICA) 海外人材発展推進運動 日本語指導プログラムに参加。  
 インドネシア共和国、タイ王国、バヌアツ共和国に日本語教師として派遣される。

英語を学びたい高校生の皆さん！  
 ボランティアでお手伝いいたします。

"海は 広いな 大きいな 行ってみたい  
 なよその国"

妻とともに世界60カ国を1年をかけて旅行しました。  
 英語が使えると楽しいですよ！

氏 名：宮本 槇子（みやもと まきこ）  
 旧姓 神宮寺 槇子  
 卒業期：18期  
 職 業：家族問題評論家・エッセイスト

1970年 津田塾大学英文科アメリカ研究科（現国際学部）を卒業。  
 結婚後、子育てと翻訳業の傍ら、大学の先輩だった若き日の平木典子教授（臨床心理学者）にカウンセリング技法、アサーションを、石川中教授に自律訓練法を、東大心療内科の和田迪子先生に交流分析を学ぶ。

1979年 主婦の友社の電話相談室設立メンバーとして22年間勤務

以後、出産、育児、結婚、親子関係、家庭問題などのカウンセラーとして活躍し、約2万件の相談を受ける。

1989年 執筆を開始し、現在に至るまで新聞・週刊誌・月刊誌・オンライン記事への依頼を受け、評論の他、地方紙への書評も多数執筆中。  
 テレビの朝番組や昼のワイドショー、ラジオの対談などにも年に数回出演。

1999年～現在 山梨大学非常勤講師

25年間、私のライフワークの一つでした「少子化シリーズ」が2023年5月から6月にかけて、現代ビジネスオンライン（講談社）で3回に渡って掲載されました。URLは私のHPからご覧ください。



氏名：志摩 尚平（しましょうへい）  
 卒業期：24期  
 職業：浦賀ウインドオーケストラ団長・指揮者  
 横須賀高校OB合唱団常任指揮者

中学で合唱の魅力を知り、高校3年間は音楽部に所属して合唱三昧の生活をおくる。担任も顧問も湯川先生だった。音楽部時代は部長兼学生指揮者。

国立音楽大学器楽学科（クラリネット専攻）卒業後は市内中学校4校で21年間音楽科教員として勤務。

この間、市内中学校スクールバンド活動の中核を担う。

また、1993年 浦賀ウインドオーケストラを創設、以来団長・指揮者を務める。

組曲「横須賀」では初演の合唱メンバーであると同時に黎明期の「子どものための音楽会」の中学生バンド育成にも携わった。

以来合唱と吹奏楽が自分の中の二本柱となる。キャリア後半は神奈川県教育委員会に勤務。小・中学校はもとより、直轄校であった県立の高等学校、特別支援学校の運営など、教育行政全般にどっぷり浸かる。2014年3月、教育局参事監で定年退職。

2014年 鎌倉女子大学教授。後進の育成に当たるとともに、併設する中高一貫校の校長職も兼務。

2015年 県立横須賀高校OB合唱団常任指揮者。

2020年 音楽活動に専念。

現在は吹奏楽、合唱の指導に携わるとともに、NHK全国学校音楽コンクール神奈川大会の審査員なども務めている。

氏名：鈴木 茂樹（すずき しげき）  
 卒業期：27期  
 職業：(株)横須賀テレコムリサーチパーク 社長  
 部活動：器械体操部

1975年(昭和50年)に東京大学理科二類に入学、農学部農業経済学科を卒業。

1981年(昭和56年)に郵政省(2001年から総務省)に入省。

2019年12月20日に事務次官を務めて退職するまで39年間弱情報通信技術(ICT)部門を中心に政策を担当。

現在は、(株)横須賀テレコムリサーチパーク社長を務めて地域の活性化を図ると共に、(株)野村総研顧問、新潟開志専門職大学学長アドバイザー兼客員教授などを歴任している。

一番力を入れて取り組んでたのは、NTTの分割を含む組織の在り方の検討、移動体通信部門の独立(ドコモの設立)、NTTの光網の開放など競争政策の推進と電波免許制度の大幅簡素化と大量の周波数の移動通信分野への割当などを通じて固定・移動通信分野のサービス高度化と料金低廉化でした。

結果として、ブロードバンドインターネットの速度では日本は世界最先端にあり料金も先進国の中では遜色のない水準になったと思います。

同時に、テレビの高度化に取り組みました。ハイビジョン方式の導入及び地上放送のデジタル化を推進し、映像のネット配信との親和性の創出及び4K/8Kという高精細映像放送を実現しました。(以下略)





氏 名：山内 千佳（やまうち ちか）  
 卒業期：37期  
 職 業：株式会社Digika 代表取締役会長  
 部活動：バスケットボール部

東京女子大学文理学部数理学科にて確率論を専攻

1989年 日本興業銀行入行

1993年から

シティバンク銀行にてデリバティブ商品のトレーディングと商品開発業務に従事  
 各国の優秀なトレーダーの中で、概数を瞬時に把握する能力は、そろばん熟練者が世界最速・最強だと実感

2008年

株式会社デジタル・ナレッジにてeラーニングシステム導入企業の顧客サポートを担当

2009年 株式会社Digika設立

2011年 そろばん教室「かるトレ」を開校

2014年

上下動のそろばんをタッチ式に固定し、珠の色を消すことでイメージトレーニングを促進するそろばん式暗算学習教材「そろタッチ」考案

2016年 特許取得

2017年 日本eラーニング大賞最優秀賞受賞

自ら子育てを実践しながら、国内外の教室・大会を訪問し、これからの世界に必要とされる暗算の学習法、活用法、数学的思考力育成を日々探求しています。

子ども向けに開発したそろタッチですが、シニアの皆様からご希望を多くいただいております、横須賀にてNTT様とテストマーケティングを実施、シニア講座開校を進めています。

氏 名：三笑亭小夢（さんしょうていこゆめ）  
 本 名：三ツ橋 良紀（みつはし よしき）  
 卒業期：41期  
 職 業：落語家（落語芸術協会所属）

立教大学文学部卒業後、出版社に就職。  
 28才のときに出張先の飛行機の機内で落語に遭遇、以後のめりこむ。

2001年 2月

師匠初代三笑亭夢丸主催の『夢丸新江戸噺し』落語台本募集に応募し、優秀賞を受賞。直後に会社を止め、夢丸に入門。二番弟子「朝夢」となる。

同年 7月 『壽限無』にて初高座。

2005年 10月 ニツ目昇進。

2015年 5月 真打昇進。三笑亭小夢に改名。

小さい頃から、絵を描くことと笑いが好きで大学時代は漫画研究会に所属、部長を務めました。もちろん人前で喋ることも好きでしたが、今の職業とは28才までなかなか接点がありませんでした。

しかし、落語という話芸に触れて以来、その魅力に取り憑かれ、今に至ります。

落語という話芸は、扇子と手ぬぐいという小道具のみで、様々な登場人物を表現出来る世界で唯一の「スタンダップ」ならぬ「シットダウンコメディ」だと思っています。一応、横須賀では初めての噺家ということもあり、皆様には大変お世話になっております！

今後とも地元横須賀を大切に、活動してまいりますので、よろしく願いいたします。



氏名：伊東 妙子（いとう たえこ）  
 卒業期：46期  
 職業：T字路s（ていーじろす）  
 ギターボーカル  
 部活動：フォークソング部

2010年5月 伊東妙子（Gt,Vo） 篠田智仁（Ba / COOL WISE MAN）によるデュオ「T字路s」結成  
 2017年 初のオリジナルアルバム『T字路s』  
 2019年 2ndアルバム『PIT VIPER BLUES』リリース  
 2020年 結成10周年 3rdアルバム『BRAND NEW CARAVAN』をリリース  
 2021年 リードトラック「夜明けの唄」がWOWOW開局30周年記念「連続ドラマ W トッカイ ～不良債権特別回収部～」の主題歌に起用される。  
 2022年 カヴァーアルバム『COVER JUNGLE 1』をリリース  
 収録曲「これさえあれば」が、T字路sが劇伴を手掛けた映画『メタモルフォーゼの縁側』の主題歌に起用され、主演の芦田愛菜と宮本信子が歌唱。  
 同アルバムを引っ提げて行った全国ツアーはソールドアウトが続出。  
 同年開催されたフジロックフェスティバル等数々のイベントにも出演。  
 2023年 オードリー若林正恭と南海キャンディーズ山里亮太の人生をドラマ化した「だが、情熱はある」（日テレ系）の劇中音楽を担当  
 2023年 9月18日ヨコスカベイサイドポケットで凱旋ライブ開催

氏名：上條 恵衣子（かみじょう けいこ）  
 旧姓 松土恵子  
 卒業期：46期  
 職業：声楽家  
 WKオフィス株式会社代表取締役

幼少の頃からピアノを始め、各種コンクールピアノ部門にて入選。  
 葉山中学校を経て横高入学後は音楽部に所属し、部長を務める。  
 当時の顧問であった湯川晃平先生の勧めで、高校2年の時にピアノから声楽に転向。

1999年 東京学芸大学G類音楽科声楽専攻を卒業。

その後は神奈川県内のホテルにてブライダルソリストとして活動。  
 二期会オペラ研修所修了。

2014年 高校時代に大好きだった数字に再び触れたく、簿記を学び始める。

2015年 日商簿記検定1級を取得し、資格の学校TACにて簿記検定講座1級講師を務める。

2022年 電気工事士である夫とともに、WKオフィス株式会社を設立、代表取締役に就任。

現在は会社の経理を担当しながら、声楽家として舞台に立ち、音大受験生、宝塚音楽学校受験生などの指導にもあたっている。教え子には、宝塚歌劇団 雪組 スター朝美絢らがいる。



氏名：三浦 正順(みうら しょうじゅん)  
 卒業期：48期  
 職業：僧侶/クロマチックハーモニカ奏者  
 部活動：吹奏楽部

大正大学人間学部国際文化学科を卒業。浄土宗大本山光明寺勤務。

2018年クロマチックハーモニカと出会い、日本を代表するクロマチックハーモニカ奏者、徳永延生、山下伶両氏に師事。

2021年第13回西日本ハーモニカコンテスト クロマチックハーモニカソロ（ジャズ・ポピュラー）部門第3位。

2022年第40回FIH JAPAN クロマチックハーモニカソロ（ジャズ&ポップス）部門ファイナリスト。

2022年12月 ファーストミニ・アルバム「その手を」をリリース。

在学時、吹奏楽部にてトランペットを担当し、卒業後も一般バンドにて吹奏楽の活動をしながら、10数年にわたり同部のトランペットならびに合奏指導、定期演奏会での指揮や編曲も手掛けてまいりました。現役生とOBとの縦のつながりが強い部でしたので多くの方との縁が今の自分の音楽人生を育ててくれたものと感謝しています。

いまでも毎年同部OB会の開催する演奏会「雛の会」に出演しています。

今回、1年生対象の「芸術鑑賞会」で、光栄なことにクロマチックハーモニカを演奏させていただきました。

まだまだあまり馴染みのない楽器ですが、一度聴いてもらえれば、その音色の柔らかさ、カッコよさ、表現の豊かさを実感していただけたと思います。

氏名：谷口 文華(たにくち あやか)  
 卒業期：53期  
 職業：ベリーダンサー/インストラクター  
 部活動：ソフトテニス(部長)

**ベリーダンス**（英語:Belly dance、アラビア語:رقص شرقي **ラクス・シャルキー**）とは、エジプトが発祥である世界最古の踊りであり五穀豊穰や子孫繁栄を願うものとして受け継がれてきたとされています。

ベリーダンスに出会って10年以上経っても、ダンス以外にアラビア語も勉強するなどアラブへの興味は尽きません。

現在は、地元横須賀での活動を増やすとともに、ダンス未経験の方にもダンスの楽しさを伝えられるよう注力しています。

大学で経営学を学び、税関での事務職を経験後に大手進学塾専任講師となる。

2008年10月 偶然ベリーダンスに出会い、ダンス未経験ながらプロを目指すことを決意。

2009年～2018年 国内や海外の大会で入賞、優勝する。

2012年4月～ プロとしてショー出演や企画、また横須賀、横浜、都内のダンススタジオやスポーツクラブでレッスンを開始。

小学生～70代の方が受講し、生徒も国内や海外の大会で入賞、優勝多数。

2019年～ 大会審査員として韓国、香港、台湾、ベトナムに招かれる。

2022年～ 母校である横須賀高等学校での講演（第9回横高未来ナビ講師、芸術鑑賞会演技）やレッスンウェアのモデルなども務め、活動の幅を広げている。



氏名：三上 大樹(みかみ ひろき)  
 卒業期：57期  
 職業：テレビ朝日アナウンサー  
 部活動：硬式野球部

横須賀市立坂本中学校卒業  
 2002年 県立横須賀高校入学  
 硬式野球部所属  
 2005年 早稲田大学スポーツ科学部入学  
 2009年 (株) テレビ朝日入社  
 アナウンス部配属

入社1年目からスポーツを担当し、野球を中心に、サッカー、バスケ、バドミントン、水泳、体操、フィギュアスケート、スピードスケート、カーリング、プロレス等の世界大会を実況。

五輪には、2018年平昌五輪から現地取材に携わり、2022年北京五輪では、ジャパンコンソーシアム (JC) の一員としてフィギュアスケート、カーリング競技の実況を担当。

WBCは2013年大会から3大会連続で、スタジオ進行、中継リポーター、ヒーローインタビュー担当。

また高校野球は、2014年から現在まで夏の甲子園中継の実況、熱闘甲子園ナレーションを担当している。

2022年9月朋友会総会で進行役を務める。

## 卒業生の皆さんの楽しみのために、皆さんからの寄稿をお待ちしています！

寄稿は、随時ホームページに公開し、1年分の記事を会報「朋友」総合編に掲載しています。  
 寄稿は[こちら](#)まで

### 【寄稿受付記事】

- ・学年同窓会情報
- ・クラス会情報
- ・部活情報
- ・会員の紹介
- ・会員のイベント
- ・会員が携わる会社・お店情報



会報「朋友」web版

### 【会報「朋友」公開時期】

- ①会報「**朋友**」母校編 web版6月号
- ②会報「**朋友**」会員編 web版8月号
- ③会報「**朋友**」総合編 web版10月号

※③は希望者に紙面を送付しています。

会報送料500円を合わせて会費納入をお願いします。

## 卒業生・在校生に協力するために、皆さんの登録をお待ちしています！

### ☆[後輩ナビゲーター登録](#)

横高未来ナビや就活応援のために、ご協力をお願いします。



### ☆[各組代表登録](#)

朋友会の運営を末永く継続するために、ご協力をお願いします。



- [人数] 各クラスから1～2名選出  
 [任期] 特にありません。クラスに一任  
 [任務] ・朋友会総会出席  
 ・朋友会とクラスとの連絡役

### ☆[スタッフ協力](#) (できる人ができる時にできることを！)

#### 【オフィススタッフ】

- ・ワード、エクセルができる人
- ・会員との対応ができる人

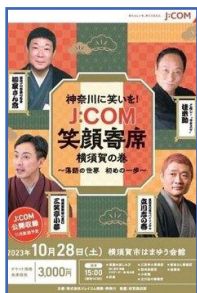


#### 【校史資料室スタッフ】

- ・資料整理が好きな人
- ・資料説明をやってみたい人

## 会員のイベント紹介 2023年4月以降のイベント。終了したものと掲載しています。

※会員のイベントの掲載希望の方は、朋友オフィスまでご連絡ください。



### J-COM笑顔寄席 (41期 三ツ橋 良紀)

日時 2023年10月28日(土) 15時開演  
 場所 横須賀市はまゆう会館 (JR衣笠駅徒歩5分)  
 入場料 3,000円 (全席指定)



### T字路sライブ (46期 伊東 妙子)

THE BEST OF T字路s TOUR 2023  
 日時 2023年9月18日(月・祝)  
 18:00開演 (17:00開場)  
 会場 ヨコスカ・ベイサイド・ポケット  
 チケット料金 全席指定:4,500円



### 吹奏楽部OBによる「雑の会」

日時 2023年8月27日(日) 12:30開場 13:00開演  
 会場 はまゆう会館ホール (JR衣笠駅徒歩5分)



### ロードハウスバンドF.C (22期 佐々木 滋)

~One before Live at Younger Than Yesterday~  
 日時 2023年8月13日(日) 17:30開場 18:00開演  
 場所 Younger Than Yesterday  
 横須賀市役所前公園そば  
 費用 2,500円 (ご飲食代別途オーダー制)



### デジタルそろばん学習体験会 (37期 山内 千佳)

日時 2023年4月27日(木) 5月18日(木) 5月25日(木)  
 いずれも11:00~12:00  
 場所 ICT教育施設「スカピア」  
 (横須賀市若松町3-1-6 NTT東日本 横須賀別館)  
 参加費 500円

# 生徒の笑顔を見られる日を

たたら

校長 鑪 英治



朋友会の皆様には日頃より母校発展のために多面にわたるご支援を賜り誠にありがとうございます。コロナによる教育活動への影響もだいぶ少なくなり、横須賀高校にも活気が戻ってきました。とは言え、日本人ならではの同調性や他者への配慮のためか、今でも多くの生徒がマスクを着用したまま授業を受けています。一度慣れた生活習慣は急には戻せないということを実感しました。しかし、気温の上昇とともに徐々にマスクもはずれてくると思います。ぜひ、以前のような生徒の笑顔を見られることを期待しています。

さて、昨年度は3月25日(土)のホームカミングデーに多くの朋友会の皆様に学校にお越しいただきました。当日はあいにくの天気でしたが、正門正面のA棟が耐震工事で閉鎖される中、リニューアルしたC棟を開放し、校史資料室なども見学していただきました。また、セミナーホールでは京急の原田会長様(24期)から京急の歴史や三浦半島の活性化についての講演をしていただきました。同窓生の方々に交じって、在校生も講演を聞かせていただき、会社の経営ビジョンについてや様々な団体を巻き込んだ地域の活性化について知る大変貴重な経験になったのではと思っています。私も横須賀市の発展について改めて考える機会をいただきました。心より感謝申し上げます。

◇横高データ◇	
2023年3月卒業生数	269名(75期)
2023年4月入学者数	276名(78期)

最近の横須賀高校についてですが、今年は体育祭の年となり、コロナへの感染対策を考慮しながらも、できるだけ横高らしい体育祭に近づけるべく、生徒達も動き出しているところです。その様相は時代とともに多少変わってきてはいますが、自主的に取り組む姿は代々受け継がれた伝統のなせる業だと感じています。また、スーパー・サイエンス・ハイスクール(SSH)ではJAXAや麻布大学獣医学部など新規の連携先も増え、現在は23の大学や研究機関の協力を得ながら、それぞれの生徒が科学的リテラシーを育成すべく研究を進めています。3月に行われた研究発表会では1・2年生全員がポスターセッションでそれぞれの研究発表を行い、自信をもって発表する様子に、校訓の「自学自習」を強く感じました。横高生にはぜひ、この質の高い学びによって自己の能力を最大限に高め、さらに高い目標に向かってチャレンジしてもらいたいと願っています。校長としては今後も朋友会との連携を大切にしながら、横須賀高校をさらにさらに前進させたいと思っておりますので、朋友会の皆様におかれましても、引き続き母校への変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願いいたします。(2023年6月編集)

## 教員異動 (敬称略)

教科	氏名	異動先	教科	氏名	前任校
【退任】			【着任】		
英語	福田 尚人		教頭	小飛山 智康	横浜南陵高校
【離任】			国語	安西 功	横浜平沼高校
教頭	小澤 美紀	横浜清陵高校	国語	磯 浩一郎	横浜立野高校
国語	酒井 美名	柏陽高校	国語	眞崎 優作	神奈川工業(定)
国語	立花 大樹	三浦初声高校	国語	最上 桃子	大船高校
国語	大窪 睦未	釜利谷高校	国語	高橋 令	横須賀大津高校
国語	中村 佳子	七里ガ浜高校	社会	鈴木 佳那	横浜氷取沢高校
国語	町山 直樹	津久井浜高校	社会	人見 栄一	松陽高校
社会	佐藤 秀成	釜利谷高校	数学	石田 裕介	横須賀南高校
社会	野田 幹雄	横須賀高校(定)	数学	山田 優樹	新採用
数学	相川 博彦	湘南高校(定)	数学	黒川 正	湘南高校
数学	大野 太幹	高浜高校(定)	理科	小山 哲裕	横浜旭陵高校
数学	村澤 沙夕美	松陽高校	理科	川島 健	深沢高校
理科	平田 太一	川和高校	理科	村里 明日雅	新採用
理科	鈴木 雄大	綾瀬高校	理科	岡本 佳代美	深沢高校
理科	中丸 雅代	鎌倉高校	保体	大無田 晶	新採用
保体	榎本 一也	神奈川県警警察学校	英語	三戸 若菜	大船高校
英語	黒住 実可	城郷高校	英語	竹中 光	横浜南陵高校
英語	水戸 一博	横須賀大津高校	英語	府川 知子	相模原弥栄高校
養護	布川 百合子	神奈川工業高校(定)	養護	菅野 優里奈	相原高校

## 合格実績

## 国立大学

大学名	令和4年度	令和3年度	令和2年度
北海道	2	2	1
北見工業	0	0	1
弘前	0	1	1
岩手	0	2	0
秋田	2	2	0
東北	0	1	3
山形	1	2	0
茨城	1	1	3
筑波	1	2	1
宇都宮	1	1	0
群馬	0	2	0
埼玉	1	0	1
千葉	3	2	1
一橋	1	2	1
東京工業	2	3	3
東京外国語	1	0	1
東京学芸	1	2	2
東京芸術	2	0	0
東京農工	2	0	1
電気通信	1	1	1
東京海洋	1	2	2
横浜国立	11	4	9
新潟（医学部）	1	0	0
静岡	3	1	1
山梨	0	0	1
信州	0	1	1
岐阜	1	0	0
名古屋	1	0	1
名古屋工業	0	1	0
富山	2	0	2
福井	1	0	0
金沢	0	3	0
京都	0	1	1
京都教育	0	0	1
京都工芸繊維	0	1	0
大阪	1	0	1
広島	0	0	1
岡山	0	0	1
高知	1	0	0
愛媛	0	0	1
九州	0	0	2
長崎	1	1	0
鹿児島	0	2	1
琉球	0	0	1
合計	46	43	48

## 公立大学

大学名	令和4年度	令和3年度	令和2年度
公立千歳科学技術	0	0	1
秋田県立	1	0	0
宮城	0	1	0
東京都立	4	2	2
千葉県立保健	1	0	0
神奈川県立保健福祉	5	5	5
横浜市立	15	11	10
都留文科	1	2	1
高崎経済	2	1	3
新潟県立	0	1	2
名古屋市立	0	0	2
滋賀県立	1	0	0
兵庫県立	0	2	1
京都府立	0	1	0
市立山口東京理科	0	1	0
高知工科	0	0	1
北九州市立	0	0	1
熊本県立	0	1	0
合計	30	28	29

防衛大学校	3	2	0
水産大学校	1	0	0
職業能力開発総合大学校	0	1	0

## 主な私立大学

大学名	令和4年度	令和3年度	令和2年度
青山学院	37	28	36
学習院	27	11	8
慶應義塾	18	20	17
上智	23	10	14
中央	39	31	54
東京理科	29	22	19
法政	80	43	67
明治	73	57	56
立教	41	12	28
早稲田	25	26	22

## 部活動の「今」

部活動加入率 95% (2023年度) と横高の高校生活にはかせない部活動。コロナ禍で活動の制限がありましたが、2022年度はようやく以前のように対外試合もできるようになりました。

「昔は〇〇部があったけど、今はないのか」「今は△△部なんてあるんだ!」と、部活事情は大きく変わっていますが、「今」の部活動の様子をまとめてみました。





現在各学年約 280 人 部員数 2023 年 5 月調べ

※部員は上段男子、下段女子 マネージャー含む

	3年 部員	2年 部員	1年 部員	ひとこと・練習日・練習場所等
<b>硬式野球部</b>	9人 2人	10人 0人	9人 4人	まずは3年ぶりの校歌斉唱、さらにその先を目指して頑張ります。
◆2022年7月10日 全国高校野球選手権 神奈川大会 1回戦敗退 横須賀 2-8 鎌倉学園 ◆2023年4月 令和5年度神奈川県高校野球春季県大会 1回戦敗退 横須賀 1-8 海老名				
<b>サッカー部</b>	15人 2人	17人 2人	0人 6人	感謝を忘れず、選手権ベスト16を目指して頑張ります。応援よろしくお祈いします。
◆2023年4月9日 関東大会二次予選2回戦 横須賀 1-0 藤沢清流				
<b>ソフトボール部</b>	0人 5人	0人 4人	0人 1人	初心者しかおらず少人数でもありますが、日々明るく楽しく活動しています!
  				
<b>ラグビー部</b>	8人 1人	11人 1人	14人 1人	県ベスト8奪還・公立高校NO1を目標にして、日々明るくエネルギーに活動しています。
◆2022年12月 新人大会県予選 プール2位 ◆2023年2月 市民大会15人制の部 準優勝 ◆2023年4月 関東大会県予選 ベスト16 ◆2023年5月 高校総体7人制の部 プール1位				
<b>陸上競技部</b>	13人 6人	9人 5人	5人 5人	県大会は5/13,14,20,21に三ツ沢公園陸上競技場で行われます。
◆2022年8月6日 関東大会 女子800m 出場 ◆2022年10月22日・23日 関東新人大会 女子走幅跳・三段跳 出場 ◆2023年5月 高校総体県大会 13種目14名が県大会に出場				
<b>硬式テニス部</b>	12人 4人	9人 5人	13人 3人	メリハリのある部活動。学業もテニスのボールも最後まであきらめずに追いかける。
◆2022年9月4日 男子シングル 県ベスト32				
<b>ソフトテニス部</b>	5人 0人	3人 2人	2人 7人	
◆2022年9月17日 県新人大会地区予選 男子ダブルス 県ベスト8				



	3年 部員	2年 部員	1年 部員	ひとこと・練習日・練習場所等
弓道部	4人 5人	11人 15人	5人 10人	互いに研鑽し合いながら、関東大会出場に向け頑張っています。
◆2022年10月23日 横三地区新人大会 女子団体 準優勝・女子個人 準優勝 ◆2023年4月15日、16日 県民大会兼国体予選 男子 2回戦進出 女子 2回戦進出				
空手道部	1人 1人	0人 1人	1人 0人	少人数ですが、週1回師範の指導を受け、熱心に稽古しています。
◆2023年5月4日 関東大会県予選 男子個人形 女子個人形 出場 ◆2023年5月14日 国体県予選 男子個人形 女子個人形 出場 ◆2023年6月4日 インターハイ県予選 男子個人形 女子個人形 出場				
剣道部	1人 3人	0人 1人	3人 0人	少ない人数ながら昇級や昇段、地区大会や県大会での上位進出を目指して日々稽古に励んでいます。
◆2022年11月6日 横三地区新人大会 女子団体戦の部 3位 ◆2023年4月22日-23日 関東高等学校剣道大会県予選会 女子個人 4回戦進出 ◆2023年5月28日 全国高等学校総合体育大会剣道競技神奈川県予選会 男子個人 5回戦進出				
卓球部	9人 4人	1人 4人	8人 4人	各個人が自分の課題と向き合い初心者も経験者も協力して活動しています。
◆2022年11月19日 女子団体 県ベスト16・男子団体 県ベスト32 ◆2023年4月22日 インター杯ダブルス県大会出場				
体操競技部	4人 3人	3人 0人	0人 0人	男女とも県大会で良い成績が残せるよう練習に取り組んでいます。
◆2022年10月2日 市民大会兼横三地区予選 男子団体総合優勝・男子個人総合優勝				
ダンス部	0人 15人	0人 8人	0人 10人	見てくれている人まで楽しませることをモットーに活動しています。
◆2022年7月30日 Joints of soul 2022 ◆2022年10月16日 第17回北久里浜秋まつり ◆2023年1月21日 第30回県ダンス新人大会 69チーム中22位				
バスケットボール部	11人 2人	10人 7人	6人 7人	男女とも仲が良く、切磋琢磨し多くの素晴らしい結果を残しています。
◆2023年1月 男子 県大会出場、県ベスト32 ◆2023年4月 女子 県大会出場、県ベスト32 ◆2023年5月 男女アベック県大会出場 ◆2023年5月 男子 県ベスト24				
バドミントン部	8人 9人	15人 9人	15人 5人	日々練習をこつこつと頑張っています。
◆2022年11月神奈川県新人大会 県大会 男子団体戦 出場 ◆2022年11月神奈川県新人大会 県大会 女子団体戦 出場 ◆2023年4月関東大会 県大会 女子団体戦 出場				

	3年 部員	2年 部員	1年 部員	ひとこと・練習日・練習場所等
バレーボール部	14人 0人	9人 7人	10人 5人	バレーボールが好きと笑顔で練習に励んでいます。昨年は女子部が復活しました。
◆2022年10月22日・23日 県男女選手権大会 3回戦進出				
水泳部	3人 2人	4人 5人	5人 9人	4月末から10月中旬までは学校のプール、オフシーズンは不入斗等の屋内プールと陸上トレーニング
◆2022年9月23日 横須賀選手権水泳競技大会 女子100m平泳ぎ1位 200m平泳ぎ1位 200m自由形1位 男子50mバタフライ1位				
◆2022年10月9日(日) 横三地区高等学校新人水泳競技大会 女子50m平泳ぎ1位(大会新記録) 100m平泳ぎ1位 男50m背泳ぎ1位				
音楽部	5人	8人	3人	
◆2022年10月15日 第17回青春かながわ校歌祭 参加 ◆2023年10月21日 第18回青春かながわ校歌祭 参加予定				
軽音楽部	3人	17人	31人	多くのバンドがオリジナルの楽曲作成や校内ライブに向けて日々生懸命練習に取り組んでいます！
◆2022年8月6日 三笠公園にてバンド演奏				
室内楽部	2人	5人	3人	各生徒がとても個性的な一方、よく協調してハーモニーを奏でています。
◆2022年 第46回全国総文祭東京大会 器楽・管弦楽部門 参加 ◆2023年 第47回全国総文祭鹿児島大会 器楽・管弦楽部門 5名選抜され参加(内2名パートリーダー)				
吹奏楽部	10人	13人	17人	4月定期演奏会ではたくさんのご来場ありがとうございました。
◆2022年7月28日 県南吹奏楽コンクール 銀賞 ◆2022年11月6日 県南アンサンブルコンテスト サクソフォーン三重奏 金賞・金管八重奏 銀賞 ◆2023年4月9日 第51回吹奏楽部定期演奏会				
科学部	10人	6人	17人	山で活動したり、PCで様々なものをクリエイティブしたり、毎日楽しく活動しています。
◆2022年11月3日・23日 科学の甲子園 神奈川県予選出場				
美術部	2人	1人	4人	落ち着いた雰囲気の中で、それぞれ真剣に取り組んでいます。コンクール入賞を目指しています！
				

	3年 部員	2年 部員	1年 部員	ひとこと・練習日・練習場所等
英語部	6人	8人	5人	毎週火曜日にディベート、水曜日に英会話の活動を行っています。
				
光画部・放送部	7人	2人	2人	光画部と放送部は兼部で活動しています。さまざまな行事で記録動画・写真の撮影をしています。
新聞部	1人	0人	0人	3年生1名で活動しています。一昨年に一度新聞を発行しました。
クイズ研究部	3人	2人	9人	クイズが好きな部員たちで和気あいあいと活動しています。
◆2022年8月16日 第10回横横例会 (横浜翠嵐高校との共催クイズ大会)を神奈川公会堂にて開催 ◆2022年11月3日 AQL2022 神奈川リーグ ジュニアの部 8位				
書道部	3人	2人	0人	
◆2022年 県総文祭書道展 特選				
茶道部	5人	1人	6人	
漫画研究部	6人	1人	7人	2年生1人というつらい状況ですが、後輩と力を合わせて楽しく活動しています。
◆2022年 第41回高校文芸コンクールポスターにイラスト採用				
eスポーツ同好会	7人	5人	7人	できるだけ多くの試合に勝てるように頑張っています。
◆2022年8月20日 第3回YOKOSUKA e-Sports CUP 予選 1回戦突破				
模型同好会	3人	0人	1人	様々なプラモデルを作ります。新しいことに挑戦して部員数を増やしたいです。
				

### 4年ぶりの体育祭

2023年9月10日(日)、大雨の影響で一日延期になった体育祭が行われた。2021年の体育祭がコロナ禍で中止となったため、4年ぶりに実施。



### 横須賀高等学校 吹奏楽部が新聞に掲載！

2023年7月、横須賀高等学校 吹奏楽部の「新応援歌」について取材を受け、毎日新聞と朝日新聞に掲載されました！ぜひ吹奏楽部渾身の一曲を聴いてください！



### グローバルリンクシンガポールで「Fine Work Prize」を受賞！

2023年7月28日(金)~8月2日(水)、シンガポールで開催された中高生による国際アイデアコンテスト「グローバルリンクシンガポール」に、2年生青木陽暉さん、北村結花さん、和田小暖さんの1グループが参加しました。

学会での発表経験もある生徒たちが英語でプレゼンテーションをし、エントリーした Applied Science 部門で1チームにのみ与えられる Fine Work Prize といういわゆる敢闘賞のような賞を受賞しました。

※グローバルリンクシンガポール概要：5つの国と地域から24校56チーム165名が参加。

※会場はナンヤン工科大学。Basic Science / Applied Science / Social Science の3つのカテゴリーがある。



### 課題研究成果発表会

2023年7月7日(金)横須賀市文化会館にて、探究活動である Principia の生徒課題研究発表大会がありました！3年生がこれまでに研究してきた成果を生徒のみならず、来客の方々や保護者の方にも発表しました。



### アメリカの高校とオンライン国際交流！

2023年2月11日(土祝)、米国イリノイ州にある名門高校 Whitney M Young Magnet 高校と3度目の Google Meet によるトークセッションを実施。



### 神奈川県高等学校即興型英語ディベート交流大会

2022年11月5日(土)、学力向上進学重点校と学力向上進学重点エントリー校の18校が参加し、PDA 神奈川県高等学校即興型英語ディベート交流大会が行われ、ベスト POI 賞に中野遙さん(2年生)が選ばれました。横須賀高校は第3位。

## 第16回高校生理科研究発表会（主催：千葉大）にて奨励賞受賞

2022年9月24日（土）に行われた「第16回高校生理科研究発表会」においてPrincipiaIII野澤仁さん・帖佐優太さん・吉浦颯海さんの研究チームが奨励賞受賞。タイトルは「サステナブルな三浦半島～貝殻のもたらす地域経済の活性化～」。



今年度、本研究発表会の応募総数は1都16県60校から279件あり、受賞総数は37件、うち奨励賞は28件でした。

## 牛乳・乳製品利用料理コンクール高校生大会



2022年11月19日（土）に行われた牛乳・乳製品利用料理コンクール高校生大会関東大会にて、杉本悠さん（1年生）が『鯛のポワレ～野菜たっぷりカレーミルク仕立て～』を作り、優良賞を受賞しました。

## 第41回横三地区高等学校新人剣道大会女子団体（3人制）三位入賞



2022年11月6日

## 第9回全国高等学校ビブリオバトル全国大会出場

永原煌子さん（2年生）が、2022年7月の全国高等学校ビブリオバトル神奈川大会で優勝し、2023年1月22日（日）の全国大会に出場しました。



ビブリオバトルとは、参加者が気に入った本を持ち寄って、その魅力を紹介し合う書評ゲームです。

## 第13回いっしょに読もう！新聞コンクール神奈川の部にて最優秀賞・優秀賞・学校賞受賞

2022年11月20日（日）に行われた「第13回いっしょに読もう！新聞コンクール 神奈川の部」において、以下受賞。

最優秀賞：2年宮地蘭さん  
 優秀賞：3年西塚奏琉さん・町田橙子さん  
 2年川端耕太郎さん  
 学校賞：横須賀高校



## 第75回卒業式

2023年3月3日（金）、横須賀高校の第75回卒業証書授与式が行われました。

今年度は269人が卒業しました。

高校生活すべてが新型コロナに翻弄されてしまった期ですが、今後の活躍を心から願っています。

朋友会からは、卒業記念品として、卒業証書ホルダーを贈呈しました。



## 第78期生入学式

2023年4月6日（木）、横須賀高校の入学式が行われました。新たに、78期生276人（7クラス）が入学しました。



## A棟耐震工事開始

2023年4月より、A棟耐震工事を開始しました。この工事に伴い、3年生の教室、事務室、職員室、保健室などはD棟奥の仮設校舎に、コンピュータールーム、自習室はプール横の仮設校舎に引っ越しました。

耐震工事は2024年3月に終了予定です。



## 第9回 横高未来ナビ

2022年11月28日(月)午後、第9回横高未来ナビが行われました。

今回は初めて平日の開催となりましたが、後輩ナビ登録者の中から8人の方に講師のご協力をお願いしました。秋開催では、2年生の進路がほぼ決まっていることから、今回から1年生対象で行うことになりました。50分の講演を2回聴講する形式で、2回目の講演は2年生も別室で視聴しました。

日時 2022年11月28日(月)  
第1回 13:25~14:15  
第2回 14:45~15:35

目的 各界で活躍する先輩から、人生や社会、職業に就いて働くことを実体験を通した話を聴く。将来の進路についてアドバイスを受け、未来に向けて視野を広げる。

講師



宮脇文恵さん(38期) 眞鍋要一さん(52期)  
谷口文華さん(53期) 角井駿輔さん(56期)  
水上俊樹さん(56期) 渡部由美さん(56期)  
新田真隆さん(58期) 岩田健太さん(65期)

## 新入生が校史資料室を見学

2023年4月10日(月)、新入生オリエンテーションがあり、メニューの一つとして校史資料室の見学もありました。

校史資料室の説明は、毎年、朋友会が任されていますが、母校115年の歴史にふれ、横高生としての自覚と誇りを持ってもらえるよう、誠心誠意行っています。

大竹会長の挨拶ではじまり、上田寛さん(10期)と藤田博司さん(21期)が、本校の歴史、諸先輩の業績、部活動の活躍等を説明しました。

企画展「初代校長 吉田庫三先生没後百年展」をはじめ、特別展示された東京オリンピック「聖火リレートーチ」を生徒は興味深く見学していました。

「吉田庫三先生は吉田松陰の甥」、「軍艦長門での修学旅行」、「横中時代にあった寄宿舍」などの説明には、生徒達は驚きの声を上げていました。

東京オリンピックの聖火リレートーチは、川添雄彦さん(32期・NTT副社長)から、海浦洋子さん(32期:当時横高校長)に寄贈されました。聖火リレーが実施されれば、2019年度の生徒会長鈴木宗太さんがランナーを務める予定でした。



## PayPay で会費納入ができるようになりました！

PayPay マネーライトでの送金はできません。  
ご注意ください。

- 1 宛先検索 07031043030
- 2 金額 1,500 円/年度（複数年度分も可）
- 3 メッセージ 卒業期、クラス、氏名（旧姓）、住所を入力



## 会費納入者に記念品贈呈

2020 年度より、当年度分会費納入者に記念品を贈呈しています。  
2023 年の記念品はルーラー付きの「校章入りしおり」です。  
母校を思い出すきっかけにしてみてください！



## 2023 年度朋友会活動予定

2023 年 7 月 8 月 9 月 10 月 11 月 12 月 2024 年 1 月 2 月 3 月 4 月 5 月 6 月

### ◎朋友会総会

◆会報「朋友」  
会員編  
web 版 8 月号

◆朋友会からのお知らせ 2023  
郵送

◆会報「朋友」  
総合編  
web 版 10 月号

### ◎ホームカミングデー

◆会報「朋友」  
母校編  
web 版 6 月号

ホームページ・SNS (Facebook、X (旧 Twitter)、Instagram、LINE 公式アカウント)

### 朋友会企画

企画は随時募集中

案内はホームページ公開・メール配信

### 会費納入

随時受付中 なるべく 12 月までにお願いします。

▲9/27 口座振替

※会報紙面 (第 93 号) を希望の方は、記念品の発送はありません。記念品と会報紙面を希望の場合は、会報送料として 500 円かかります。

会報 (第 93 号)  
紙面の受取  
希望者受付

希望者に  
会報紙面  
を発送

会費納入者に  
記念品と会費  
納入最終年度  
の連絡を発送

↑お手数ですが、毎年ご連絡ください。

### バナー広告 (協賛) 掲載

2023.11 月募集⇒ホームページをご覧ください。

2024.6 月募集

### 寄付受付

在校生支援、朋友会運営のために随時受け付けています。

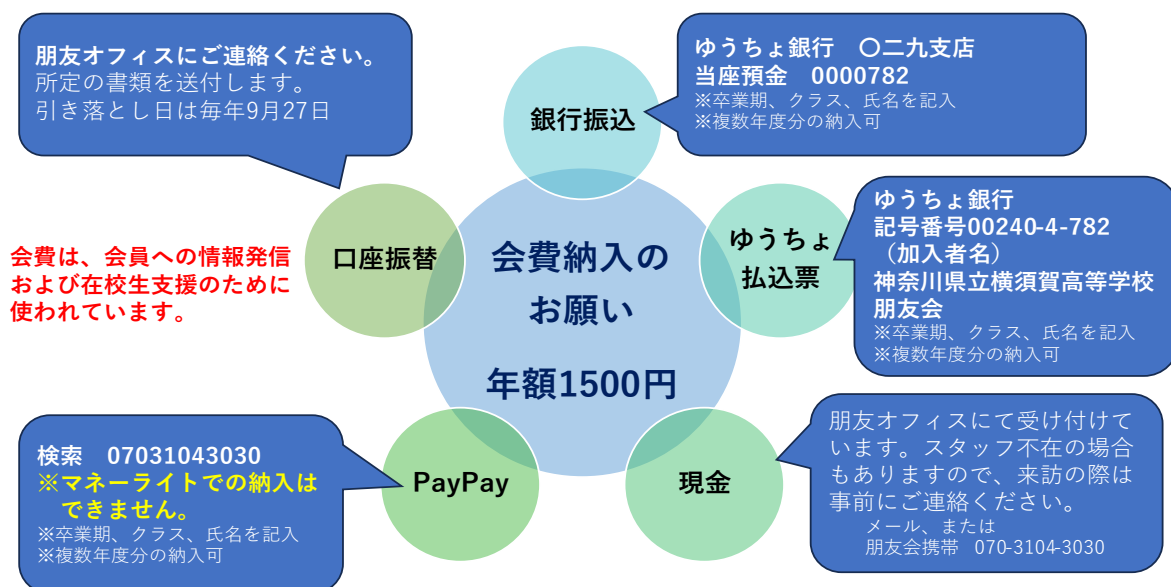
横浜銀行 横須賀支店 普通 6272301

三菱 UFJ 銀行 横須賀支店 普通 0680862

いずれも口座名義は「神奈川県立横須賀高等学校朋友会」 ※「氏名」「卒業期」の記載をお願いします。

朋友オフィス 来訪の際はご連絡ください。

メール：office@kenyoko-hyk.jp



### 2023年度分会費は2023年12月31日までに

- 銀行振込、会費払込票、PayPay、いずれかの方法で年会費1500円の納入をお願いします。
- 口座振替の手続きをされた方は、2023年9月27日に引き落とし予定です。

### 2024年2月から記念品を発送

- 記念品発送時に、会費納入の最終年度をご連絡しますので、ご確認ください。

### 「第93号紙面希望」の方は、会費納入時に連絡を！

- 会費払込票に「第93号紙面希望」と記入して、会費の納入をお願いします。
- 会費払込票以外（銀行振込、口座振替、すでに2023年度分会費納入済）で紙面希望の方は、朋友オフィスに「第93号紙面希望」とご連絡ください。
- 会報「朋友」紙面は、記念品に替えて発送しますので、2月からの記念品の発送はありません。
- 12月の会報「朋友」紙面と、2月の記念品の両方をご希望の方は、会費納入時に会報送料500円を会費に追加して送金をお願いします。

### 2023年12月中に会報「朋友」第93号発送

- 住所変更された方は、ホームページ「会員情報変更」から現住所の連絡をお願いします。



神奈川県立横須賀高等学校朋友会 第93号  
会報「朋友」web版 2023年10月号  
発行 2023(令和5)年10月1日 役員一同



ホームページ



会員限定  
Facebook



Facebook



LINE  
公式アカウント



X  
(旧 Twitter)



Instagram

朋友オフィス

〒238-0007 横須賀市若松町 3-15-2-103

携帯電話 070-3104-3030

電話&FAX 046-876-7266

Mail office@kenyoko-hyk.jp